



TOPICS  
その1

### 五月山動物園 世界最高齢ウオナバットへ 野菜や果物を寄贈

11月8日(火)大阪府池田市の五月山動物園を訪問し、ギネスにも認定された世界最高齢の雄のウオナバット「ワイン」に、JA大阪北部農産物直売所で販売されている野菜や果物など各10キロを贈りました。これは「地域・農業活性化に向けた取り組み」の一環で、JA大阪北部管内にあるレジャー施設と一緒に盛り上げることを目的としています。また、准組合員で構成された親と子の「農業の応援団」の活動で収穫したサツマイモも寄贈しました。JA大阪北部では今後、地域に根差し必要とされる農協として地域農業の振興に取り組みます。



TOPICS  
その2

### 豊川支店 支店運営委員会 ふれあい活動

JA大阪北部豊川支店運営委員会では、11月2日(水)箕面ゴルフ倶楽部にて、支店ふれあい活動ゴルフコンペを開催しました。参加された57名は日頃の成果を競い合い、親睦を深めました。

TOPICS  
その3

### 管内特産品『実生柚子』の 荷受け作業

止々呂美特産物センターでは、11月中旬から管内の特産品である「実生柚子」の荷受け作業が行われました。箕面市止々呂美産の「実生柚子」は粒が大きく香りが良いのが特徴で、品質や傷の具合によって、「秀」「優品」などに分けられたものが持ち込まれました。現在、柚子の栽培で主流である接木栽培では通常5年程で実をつけますが、実生柚子は種からじっくり時間をかけて育てる為、実が収穫出来るまでに約17年から18年かかることされ、寿命が長く、病気に強いのが特徴です。

TOPICS  
その4

### 実践的農業講座 現地視察研修会を開催

11月18日(金)実践的農業講座第1期の受講者を対象に現地視察研修会を開催しました。当日は「丹波たぐち農場」にて取組みの説明を受け、施設の見学を行い、午後からは丹波市有機農業研究会の生産農家の話を伺ったのち、道の駅「丹波おばあちゃんの里」の見学を行いました。

TOPICS  
その6

### 農産物直売所味噌作り講習会

JA大阪北部農産物直売所では、11月25日(金)同直売所2階会議室を利用して、手作り味噌講習会を開催しました。当日は厚生産業株式会社営業部の宮崎宏之氏を講師に招き、大豆水煮・米麹、塩を使って味噌作りの講習や米麹・漬物の素を利用した調理方法や漬け方のポイントなどの講義がありました。受講者からは「味噌が作れるなんて驚いた。発酵させて出来るまでが楽しみ。これからもこのようなイベントを開催して欲しい。」と好評でした。

TOPICS  
その7

### 女性協議会 役員府外研修旅行

JA大阪北部女性協議会では、11月28日(月)から29日(火)にかけて、四国方面へ府外研修を行いました。1日目は姫路城西御屋敷跡「好古園」の庭園・紅葉を鑑賞し、備前焼で有名な「備州窯」を見学。宿泊はこんぴら温泉「桜の抄」にてゆつくりとした時間を過ごしました。2日目はJA香川県直売所の「讀さん広場」にて見学と買い物をしたのち、「みかん狩り」を楽しみました。参加された役員の方々は、久しぶりの旅行を終始笑顔で楽しそうに過ごしていました。

TOPICS  
その8

### 土壌分析の実施

12月1日(木)、2日(金)の2日間、営農生活部本店会議室にて、管内の組合員から回収した圃場の土(209件)の土壌分析を行いました。これは、土壌分析の結果を参考にし、適正な施肥をすることで、生産コストを削減することが目的です。また、12月下旬から各支店の購買担当者が土壌分析の結果の説明や、営農指導を行いました。



TOPICS  
その5

### 准組合員で結成 「農業の応援団」全支店 プランターで野菜栽培

11月8日から29日にかけて全支店14店舗で「農業の応援団」を結成し、冬野菜プランター栽培講習会を行いました。「農業の応援団」とは、正組合員の営農を支えるために自発的に活動する准組合員で構成。農作業を通じて「食と農」への理解を深め、JAと共に地域農業を支えるパートナーとなり、地域農業に興味をもち、農産物の消費拡大に繋げることを目的として設立され、今年度からスタートしました。各支店で参加者募集をし、延べ118名の参加がありました。作業当日は支店職員が講師となり、土づくりと小松菜の種まきを行いました。今後は2月の収穫に向けて、支店職員の継続的な訪問観察と相談対応を行っていきます。JA大阪北部では、地域住民の方に「食と農」の大切さを感じてもらいながら、地域農業の理解促進に努めていきます。

